



SHOBUNKUMIAI

Vol.25  
[Mar. 2003]

# 処分組合ニュース

発行：東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合

処分組合は関係団体からの負担まで運営されています  
**処分組合  
組織団体**

八王子市	三鷹市	昭島市	小金井市	東村山市	福生市	清瀬市	多摩市	西東京市
立川市	青梅市	調布市	小平市	国分寺市	狛江市	東久留米市	稲城市	瑞穂町
武蔵野市	府中市	町田市	日野市	国立市	東大和市	武蔵村山市	羽村市	

【事務局】〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内 TEL: 042-385-5947 FAX: 042-384-8449  
ホームページ <http://www.tokyo-shobunkumiai.com> メールアドレス [sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com](mailto:sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com) 処分組合は、多摩地域25市1町380万人の可燃ごみ焼却灰や不燃物を埋め立てている二ツ塚処分場を管理・運営している特別地方公共団体です。

## 主な記事

### 物質循環の新しい一歩 エコセメント事業

特集・二ツ塚処分場の「いま」/総予定量の約3割のごみがすでに埋め立てられました/第 期建設工事が間もなく終わります  
エコセメント化施設の用地造成工事が始まりました 裁判レポート/「持分権確認等請求訴訟」は処分組合の「全件勝訴」で終了しました  
組合議会だより/平成15年第1回定例会が開かれました/平成15年度 処分組合の予算が決まりました 21世紀の環境創造 エコセメント事業 日の出だより 処分組合の動き



焼却灰を  
エコセメントに  
リサイクル!

## 物質循環の新しい一歩 エコセメント事業

処分組合では、二ツ塚処分場内にエコセメント化施設をつくります。

エコセメントは、清掃工場から出る焼却灰を主な原料とする新しいセメントです。焼却灰を埋め立てず、エコセメントとしてリサイクルすることによって、このままではあと12年で満杯になる二ツ塚処分場の使用期間を、30年間以上に延ばすことが可能になります。

これからもごみ減量・リサイクルをよろしく!

日の出町のみなさん、ありがとう

エコセメント事業のシンボルマークが誕生しました  
**多摩地域380万人のみなさん、  
初めまして**  
最後のページに「シンボルマークの愛称募集」のお知らせがあります

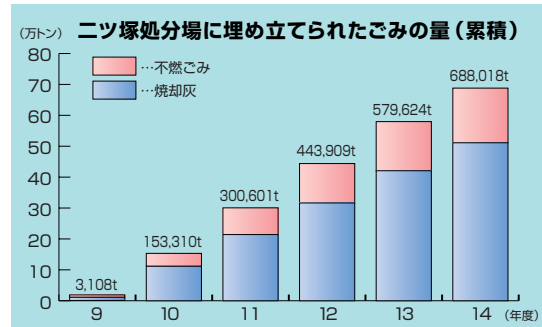
# ニツ塚処分場のいま

## 総予定量の約3割のごみがすでに埋め立てられました

ニツ塚処分場が開場してから5年が経過しました。この間に埋め立てたごみの量は、ニツ塚処分場への埋立を予定しているごみの総容量(250万立方メートル)のほぼ3割に達し、第1期工事で造成した区域は満杯に近づいています。

### 5年間で埋め立てたごみは東京ドーム1杯分

処分組合が日の出町に建設した2つめの最終処分場・ニツ塚処分場。処分組合では、ここに平成10年1月からごみの搬入を開始し、それ以来5年間、多摩地域25市1町のごみ焼却灰と細かく砕かれた不燃ごみの埋立を続けてきました。



※平成14年度のごみ量は、平成15年1月末現在までのごみ量です。



●可燃ごみ焼却灰の埋立

この5年間、延べ約9万7000台のトラックによってニツ塚処分場に搬入されたごみ焼却灰は約51万トン、不燃ごみは約18万トンになります。そして、これらの容積は約72万立方メートルにも及び、予定しているごみ埋立容量250万立方メートルの約29パーセント(平成15年1月末現在)に達しました。覆土(ごみの上に被せる土)などで使用した土と合わせると、すでに東京ドーム1杯分の埋立を行ったことになり、第1期工事で造成した埋立区域も満杯に近い状態です。



●第1期埋立区域

●第II期埋立区域

## 第II期建設工事が間もなく終わります

3月末に第II期建設工事が終了し、ニツ塚処分場に149万立方メートルの新たな埋立スペースが生まれます。

### 工事は最後の仕上げ段階

この工事は平成12年11月1日に着工以来、2年5ヵ月の歳月をかけて進めてきました。本年2月時点では、埋立地の底となる場所に、現地発生砕石(工事現場から出た岩を破碎して造った石)を敷きならす作業を進めており、最後の仕上げの段階です。



●仕上げ段階に入った第II期工事区域(平成15年2月撮影)

### 専門家の評価も高い環境対策

一方、処分組合では、埋立作業と並行して大気・水質・土壌などの綿密な環境調査も実施してきました。調査の結果は良好なもので、専門家の方からも「ニツ塚処分場は周辺環境に影響を及ぼしていない」と、高く評価されています。



●細かく砕かれた不燃ごみの埋立

### 環境保全・災害対策は万全

工事はニツ塚処分場の基本方針である「地域の自然環境との調和を図り、環境保全、災害対策などに万全を期す」を遵守しながら進めてきました。具体的には、①工事現場内に降った雨水を貯留することなく素早く防災調整池へ流す管(転流工)の設置、②雨天時に発生する濁水が下流河川へ直接流れ出すことを防ぐための「濁水処理プラント」の稼働、③防災調整池に溜まった雨水を利用した工事用道路への散水や路面の清掃、④低騒音型建設機械の使用、などです。

### 浸出水を外へ出さない3つの仕組み

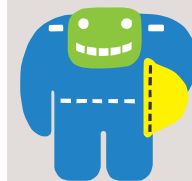
ニツ塚処分場は、雨水がごみに接触して出てくる汚水=「浸出水」を、周辺の環境へ出さないために3つの仕組みを持っています。「貯めない」仕組み「浸出水集排水設備」、「漏らさない」仕組み「しゃ水工」、そして「見逃さない」仕組み「モニタリングシステム」です。第II期工事では、これらの仕組みのために、浸出水集排水管を1.7キロメートル、しゃ水シートを8.5ヘクタール、モニタリング専用管を28ルート、それぞれ設置しました。

### 新たな埋立スペースも7年で満杯に

今回工事を行った区域の面積は10.9ヘクタールで、プロ野球のグラウンドが7つ入る広さに相当します。この結果、新たに生み出される埋立容量は149万立方メートル(ごみと覆土を合わせた容量)で、これは東京ドーム1杯分を優に上回る大きさです。しかし、このスペースも今までと同じように埋立を続けていくと、わずか7年で満杯になってしまいます。

### 地元のみなさまの理解と協力に支えられて

また、この工事の実施にあたっては、地元自治会と日の出町役場の方々にも現場で立会いをいただきながら作業を進めてきました。処分場の新たな埋立スペースは、こうした日の出町のみなさまのご理解とご協力を得て生まれてくるのです。



## エコセメント化施設の用地造成工事が始まりました

平成18年4月の稼働に向けて、エコセメント事業はいよいよ計画段階から具体化の段階へと進んでいます。



●地元関係者のみなさまをお招きした記念式典



●造成工事を行う区域

処分組合では、2月10日に都市計画決定の告示(日の出町)、環境影響評価書の公示(東京都)があったことを受けて、2月17日から用地造成工事に着手しました。この工事は、エコセメント化施設を建設する用地、約3.5ヘクタール(うち平地部約2.8ヘクタール)をニツ塚処分場内に造成するもので、総工費約13億円、工事期間は平成15年12月までを予定しています。着工に先立って2月17日には、地元・日の出町より町長をはじめ町議会のみなさま、自治会のみなさまをお招きして、「エコセメント造成工事記念式典」を開催しました。



## 「持分権確認等請求訴訟」は処分組合の"全件勝訴"で終了しました

ニツ塚処分場建設の際の土地収用手続きめぐって争われてきた「持分権確認等請求訴訟」(20件の提訴、うち1件取り下げ)が、去る2月27日、すべて終了しました。

### ■事件の経緯

処分組合が日の出町にニツ塚処分場を建設する過程で、処分場の建設に反対する人たちは、処分場予定区域内の土地を取得・共有して建設を阻止しようとした。処分組合は法に従って土地の収用手続きを進め、共有地の所有者に補償金の払渡を行い、平成12年3月31日をもってその土地の所有権を取得しました。この訴訟は、処分組合が行った土地収用法に基づく補償金の払渡に対して、原告である旧共有地の一部の元地権者が、「払渡の事実が存在しなかったこと」または「払渡の際に行われた供託手続が無効であること」などを主張し、土地の明渡し期限が過ぎた後も、その土地の持分権が存在することの確認等を求めていたものです。

### ■裁判の状況

これまでに、平成12年3月31日に提訴された3件をはじめ計20件の裁判が行われてきましたが、そのうち1件については一番での審理中に訴訟が取り下げられました。残りの19件については、いずれも処分組合の主張が認められ、平成15年2月27日、最高裁において最後の残った1件の原告側上告が棄却となりました。これによって、19件すべてにおいて処分組合勝訴の判決が確定し、処分組合が法に則り適正に土地収用手続きを行ってきた事実が証明されたのです。

## 組合議会だより

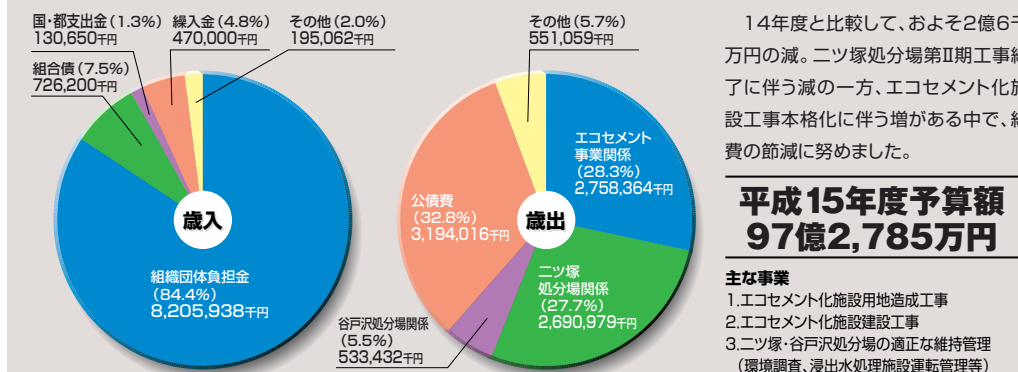
組合議会の議員は、25市1町の議会議員の中から選出されています。

件名	議決結果
平成14年度東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合職員給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
平成15年度東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合一般会計予算について	原案可決
平成15年度東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金について	原案可決

## 平成15年第1回定例会が開かれました

処分組合議会の平成15年第1回定例会が2月26日に開かれ、処分組合職員給与と条例の一部を改正する条例や平成15年度一般会計予算など4議案を審議しました。

## 平成15年度 処分組合の予算が決まりました 歳入の84.4パーセントがみなさんの住む26市町からの負担金です



## 平成15年度予算額 97億2,785万円

- 主な事業
1. エコセメント化施設用地造成工事
  2. エコセメント化施設建設工事
  3. ニツ塚・谷戸沢処分場の適正な維持管理(環境調査、浸出水処理施設運転転管理等)

21世紀の  
環境創造

エコセメント事業は、ごみ問題への新たな取り組み  
多摩地域25市1町が日の出町と力を合わせて挑戦します!

# エコセメント化施設は平成18年4月稼働 埋立処分する廃棄物を大幅に減らします

## なぜエコセメント事業が必要なの?

それは、二ツ塚処分場をできるだけ長く有効に活用するためです。

多摩地域25市1町では、ごみ焼却灰と不燃ごみを日の出町にある二ツ塚処分場に埋め立てています。しかし、二ツ塚処分場の埋立容量には限界があります。このまま埋立を続けていくとあと12年で満杯となり、新たな最終処分場が必要になってしまいます。

焼却灰を埋め立てずにセメントとしてリサイクルするエコセメント事業を実施すれば、埋立処分する廃棄物は不燃ごみだけとなり、二ツ塚処分場の使用期間を大幅に延ばすことが可能になります。



## エコセメント事業の3つの目的

エコセメント事業には、次の3つの目的があります。

1. 多摩地域のリサイクルをさらに進めます  
今まで埋め立てていた焼却灰をセメントとして再利用。リサイクル先進地域・多摩のリサイクルをさらに進めます。
2. 二ツ塚処分場を長く有効に活用します  
事業の実施によって埋立処分は不燃ごみだけとなり、二ツ塚処分場の使用期間を当初予定の16年間で30年間以上にまで延ばすことが可能です。
3. 安全な埋立対策をさらに進めます  
現在、埋め立てざるを得ない焼却灰をリサイクルすることによって、より安全な埋立を進めていきます。

## エコセメントの特徴は...



1,350以上の高温から生まれてくるので、焼却灰に含まれるダイオキシン類が分解されてしまいます。

雨や風に耐え、重金属を溶出させないので安全です。



普通セメントと同様に、強いコンクリートを作ることができる十分な強度を持っています。



## エコセメント事業 シンボルマーク愛称募集

# 「ボクに名前をつけてください」

生まれたばかりの「エコセメント事業シンボルマーク」にぴったりの愛称をつけてください。愛称が採用された方、優秀なアイデアをお寄せいただいた方には、賞状・記念品などをお贈りいたします(同じ愛称に多数の応募があった場合は抽選)。下記の募集要項をお読みのうえ、ふるってご応募ください!

募集期間 / 平成15年4月1日～6月30日

(はがきは消印有効、メールは締切日の到着分まで)

応募資格 / 多摩地域にお住まいの方、または多摩地域の会社・学校等に通勤・通学されている方

応募方法 / はがき、またはインターネット・メール(メールアドレス: ecoaisyo@tokyo-shobunkumiai.com)いずれの場合も、マークの愛称、愛称についての説明(意味、理由など)、住所、氏名、年齢、住所が多摩地域でない方は通勤・通学先を記入のうえ応募してください。の記入がない場合は無効とします。

愛称決定 / 平成15年8月ごろ処分組合において厳正な審査を行い決定  
平成15年9月ごろ発表

賞品等 / 最優秀賞1名 賞状・記念品・商品券  
優秀賞2名 賞状・記念品・商品券  
その他の賞も予定

## お知らせ

### 日の出だより

No.17

## 湯と花の町・日の出町へ 出かけてみませんか?

### 桜まつり

日の出町を流れる平井川(塩田耕地)の堤防沿いで、今年も「桜まつり」が開催されます。4月5日(土)にはステージイベントとフリーマーケットが予定されており、期間中は約150本のソメイヨシノに提灯が飾りつけられ、満開の桜の花を夜10時まで楽しんでいただけます。

開催期間 / 平成15年4月1日(火)～4月13日(日) イベント / 4月5日(土)雨天の場合は翌日に順延  
実施場所 / 日の出町・町民グラウンド (塩田耕地堤防) 出店販売、大正琴演奏ほか



毎年恒例の「桜まつり」。昨年も多くの人でにぎわいました

### つるつる温泉

「つるつる温泉」は、山里の風情を満喫できる温泉です。あわただしい日々を過ごされている方のリフレッシュにいかがでしょうか。

### たけのご祭り

4月19日(土)から5月中旬ごろまで、町内で「たけのご祭り」が楽しめます。道具も完備しており、掘り方も丁寧に指導いたします。掘ったたけのごは1kg当たり400円でお持ち帰りいただけます。旬の味覚をお土産にどうぞ!

ご家族おそろいで、穏やかな日の出町の春のひと時をお過ごしください。

【問い合わせ先】日の出町役場 経済課商工観光係 ☎042-597-0511 内線241

## 処分組合の動き

- 12月27日(金) エコセメント事業「環境影響評価書案に関する審査意見書」を都から受理
- 1月10日(金) エコセメント事業における民間事業者の公募に関する参加表明書等の提出
- 1月27日(月) エコセメント事業「環境影響評価書案」を都に提出
- 1月29日(水) 日の出町都市計画審議会エコセメント化施設都市計画決定の答申
- 2月5日(水) 平成15年第1回正・副管理者会議
- 2月10日(月) エコセメント事業「環境影響評価書」に関する公示・縦覧(東京都) エコセメント化施設都市計画決定告示・縦覧(日の出町)
- 2月17日(月) エコセメント造成工事記念式典 エコセメント事業シンボルマーク公表
- 2月18日(火) 平成15年第1回理事会
- 2月26日(水) 平成15年第1回処分組合協議会定例会
- 2月28日(金) 第22自治会二ツ塚処分場対策委員会
- 3月3日(月) 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
- 3月7日(金) 谷戸沢処分場水質等調査結果公表(平成14年度第3四半期) 二ツ塚処分場水質等調査結果公表(平成14年度第3四半期)
- 3月17日(月) エコセメント事業における民間事業者の公募に関する入札及び提案書の提出

### 問い合わせ先

TEL:042 385 5947  
FAX:042 384 8449

処分組合ニュースの内容やごみ処理に関するお考えなど、みなさまのご意見をお手紙、FAX、電子メールでお聞かせください。  
〒183 0052 東京都府中市新町2 77 1 東京自治会館内 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合 「処分組合ニュース係」  
【メールアドレス】sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com

### ホームページをご覧ください

<http://www.tokyo-shobunkumiai.com>